

FAQ

(ビジョナリーリサーチ助成)

※ 「FAQ (研究助成)」も併せてご参照ください。

【ビジョナリーリサーチ助成について】

1.	Q :	ビジョナリーリサーチ助成の継続助成について																																																		
	A :	<p>スタート被助成後、2年後もしくは3年後の時点で成果として評価でき、さらなる発展が期待できる研究に関しては「2020年度ビジョナリーリサーチ継続助成」もしくは、「2021年度ビジョナリーリサーチ継続助成」申請に基づき審議のうえ1件500万円、各年度10件程度を贈呈します(本助成を「ホップ」と称します)。</p> <p>ホップ被助成後、さらに2年後もしくは3年後の時点で成果の進捗が期待できる研究には、申請に基づき審議のうえ1件1,000万円、各年度5件程度を贈呈します(本助成を「ステップ」と称します)。</p> <p>また、ステップ被助成後、さらに2年後もしくは3年後の時点でより成果が期待できる研究には、申請に基づき審議のうえ1件3,000万円、各年度最大3件を贈呈します(本助成を「ジャンプ」と称します)。</p> <p>継続助成の各段階の一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>2018</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スタート</td> <td></td> <td>ホップ</td> <td></td> <td>ステップ</td> <td></td> <td>ジャンプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ホップ</td> <td></td> <td>ステップ</td> <td></td> <td>ジャンプ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ステップ</td> <td></td> <td>ジャンプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ジャンプ</td> </tr> </tbody> </table>	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	スタート		ホップ		ステップ		ジャンプ							ホップ		ステップ		ジャンプ									ステップ		ジャンプ											ジャンプ
2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027																																											
スタート		ホップ		ステップ		ジャンプ																																														
			ホップ		ステップ		ジャンプ																																													
						ステップ		ジャンプ																																												
									ジャンプ																																											

【応募について】

1.	Q :	同一年度複数の応募は可能ですか。(医学系研究助成とビジョナリーリサーチ助成など)
	A :	全ての助成プログラムを通して、同一年度1研究者1件です。
2.	Q :	昨年度、ビジョナリーリサーチ助成に採択されました。本年度、別の研究テーマにて応募することはできますか。
	A :	2015年度以降に当財団からの助成金、奨励金を受けられた方の応募はできません。
3.	Q :	昨年度に研究助成贈呈対象となった研究者が所属する科から、別の研究者が本年度に応募できますか。

	A :	贈呈対象となった研究および類似のテーマでの応募はできません。昨年の贈呈対象研究と異なった研究内容・テーマについては応募できます。
4.	Q :	現在留学中ですが、海外からの応募はできますか。
	A :	海外からは応募できません。ただし、本年度中に日本に帰国し国内で研究されるケース等、応募できる場合もありますので財団事務局にご相談ください。
5.	Q :	非常勤講師ですが、応募できますか。
	A :	所属先に在籍していること、採択された場合に助成金を受け入れる仕組みが所属機関にあることを全て満たしていましたら、応募できます。
6.	Q :	歯学部にも所属しています。個人としてどのプログラムに応募できますか。
	A :	生命科学研究助成、医学系研究助成、特定研究助成、ビジョナリーリサーチ助成のいずれかへ応募できます。

【記載内容について】

1.	Q :	所属の記載は大学院医学系研究科で良いですか。
	A :	大学院医学系研究科代謝内科学、消化器外科学など詳細に記載してください。
2.	Q :	研究要旨の記載は2ページ以内となっていますが、3ページになっても良いですか。
	A :	2ページ以内で記載してください。
3.	Q :	研究要旨に図表を入れても良いですか。
	A :	必要であれば挿入していただいて結構です。

【電子申請について】

1.	Q :	郵送、Eメールでの申請はできますか。
	A :	郵送、Eメールでの申請はできません。 当財団ウェブサイトから電子申請にて応募をお願いします。
2.	Q :	応募締切は3月15日の何時までですか。
	A :	3月15日24時まで受け付けます。

【助成金について】

1.	Q :	所属機関では10%の間接経費を徴収されます。助成金を個人で受け取れませんか。
	A :	所属機関に受入れルールがある場合は、所属機関での受入れとなります。 所属機関のルールに従ってください。

2.	Q :	間接経費免除に関する依頼文書を財団から出してもらえますか。
	A :	理事長名で免除依頼文書を出すことは可能です。ただし、当財団からの間接経費免除のお願いに関する判断は所属機関により異なります。
3.	Q :	現在、大学病院に所属して海外へ留学中です。収支報告に海外での研究費用が含まれてもいいですか。
	A :	財団では用途を特に制限しておりません。対象研究の研究費用であること、ならびに所属機関のルールに則って使用いただくこととしています。
4.	Q :	助成金を人件費に使用できますか。
	A :	財団では用途を特に制限しておりません。対象研究の研究費用であること、ならびに所属機関のルールに則って使用いただくこととしています。
5.	Q :	他大学に転出することになりましたが、助成金を移せますか。
	A :	現在、在籍の所属機関のルールに従ってご対応ください。助成金を移された場合は当財団にご連絡をお願いします。
6.	Q :	助成金の使用期限はありますか。
	A :	助成金の使用期限は、特に定めておりません。
7.	Q :	助成金はいつから使えますか。
	A :	振込次第、使用いただいて結構です。

【研究結果報告について】

1.	Q :	ビジョナリーリサーチ助成・継続助成に採択された場合の研究結果報告について教えてください。
	A :	研究結果報告・収支報告書を提出していただきます。詳細は採択通知時にご連絡します。(ビジョナリーリサーチ助成・継続助成：報告期限は採択年度から2年目の5月末)

【その他】

1.	Q :	採択後に所属が変更になりました。連絡方法を教えてください。
	A :	新しい所属先機関名、連絡先等を財団ウェブサイト（お問い合わせ）からご連絡ください。

以上